

2019年10月29日

韓国ホッケー協会殿

日本ホッケー協会  
マスターズ部会 会長  
関谷淳一

先ずは、第5回グランドマスターズホッケーアジアンカップ Donghae の大会が、成功裡に終わったことにお慶び申し上げます。

本大会開催のご準備された全ての関係者の皆様のご努力に、私は敬意を表します。

電子掲示のスコアカード、リニューアルされた人工芝、屋根付きの観戦席、シャワー室付きの更衣室等国際基準に適する東海市ホッケー場でプレー出来たことは、各国選手は誠に光栄に思っていることと思います。

おもてなし面でも、大会専用バスの手配、ホテルの斡旋、会場での飲料サービス等でご配慮頂いたお蔭で、日本チームの選手は、現地では快適なコンディションで試合に臨むことが、出来ました。

そして、印象に残ったのは、Hotel New Donoghue での懇親パーティーでした。

子供達の伝統武芸の披露、記念品贈呈、歓迎スピーチ等は、参加者に共感を覚えるものでした。余興での舞台での各選手のダンス、韓国選手の歌等でパーティーは最高潮に盛り上がりました。各国のホッケー仲間が一つになったのを感じたのは、私だけではなかったと思います。

日本チームは韓国ホッケー協会の皆様、ボランティアの方々のみならず、大会期間中は、東海市の市民の皆様とも交流を深め、良い思い出を作ることが出来ました。

来年11月5日から開催予定のマスターズホッケーWC 東京2020は、この様な素晴らしい運営をお手本にしたいと思っています。

又、我々は、次回マスターズWCには、多くのアジア各国のチーム及び今大会に参加されたLXチーム、サザンクロスチーム、アライアンスチームが、ご参加されることを、期待しています。

大会組織委員会の皆様には大変お世話になり、心より感謝する次第です。

末筆ながら、韓国ホッケー協会の益々の発展を祈念致します。

以上